

Pichart ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより

ななえ古写真物語

VOL. 37

雪かき風景

～国道5号大中山地区～

昭和40年代か？

大中山駅前



nanae historical
museum collection

何時見ても、大粒の雪が舞い降りる様は、あたかも時の流れを緩やかにしているようで、趣を感じるところですが、同時に訪れる雪かき作業は、年毎に雪の量は違えども、必ずといっていいほど行わなくてはならない、やや厄介な年中行事のようなものです。特に今年は、短い期間に大雪が一気に積もる日が多く、雪かきのやりすぎで腰を痛めている人もいることかと思えます。また、家の周りだけではなく、路上の雪も深くなることから、幾度となく除雪車の到来を今か今かと待ったのではないのでしょうか？

現在、国道や町道などは、公の管理のもとで除雪を行っていますが、全てを除雪する事が難しい現状ですのでご理解頂ければ幸いです。

さて、長い前置きになりましたが、今回紹介する写真は昭和40年代に撮影されたと思われる国道5号大中山駅前付近の様子です。道路に沿って右側にスコップをもった方々が連なり、除雪をしているのが伺えます。恐らくは、町内会などで協力して除雪することになった・・・という感じかと思えます。今では、大概が除雪車によって行われる為、このように地域の方が集まって、除雪にあたっている様子は、あまり見かけなくなった様に思います。

また、防寒具を見ますと、一番手前に写っている人は、ナイロン製のアノラックに毛糸の帽子をかぶり、その他の方もほっかむりをしています。使用している雪かきも現在のようなプラスチック製のものではなく、工事現場などで使うようなスコップで、やや時代を感じさせます。さらに周囲の風景に目をやると、沿道に立ち並ぶ建物は多いが、商店などがあまり見当たらないこと、赤松並木の本数も多いという印象を受けます。さらに、左を走る車（トヨタのコロナか？）の後ろ側には「大中山駅」の看板が見られることから、この場所が大中山駅前であることが伺えます。

ところで、大中山駅は昭和21年12月に地域住民の要望と努力によって建設されたもので、設置当時は「大中山臨時乗降場」と呼ばれていました。もともと、七飯～桔梗間は約6kmしかなかったため、その中間にあたる大中山に駅を設置することに、当時の国鉄は積極的でなかったといい、敷地の寄附、そして駅舎設置に際しては大中山村民による労働奉仕があったと記録されており、まさに村が一致団結して作り上げた駅なのです。地域で助け合う昭和の良き時代を感じさせる一枚でした。

1日

夜の博物館後期講座が開講しました。

第1回目は「箱館戦争とななえ」と題し、町内に残されている箱館戦争関連の史跡や八王子千人同心について学びました。当日は、当館常設展示室に展示している箱館戦争で使われた洋式銃と銃剣、銃弾を特別にさわってみることに！「ずっしりとして、重いね」「これを持って戦うのは大変だっただろうなあ」と室内は驚きと興奮に包まれました。



大勢の方が受講してくれました！



洋式銃です

箱館府在住千人隊名簿を見ている様子

25日

12月のジュニア探検クラブは、ソバ打ちともちつきのごうか2本立て！そば打ちには、鉢に材料を入れて練る。生地をめんぼうで伸ばす。小間板で生地を押さえてそば包丁で切る。ゆでて洗うの4工程に大きく分けられます。特にこども達がおどろいていたのは、の工程で、生地をめんぼうに巻きつけて、転がしながらうすく正方形になるように伸ばしていく作業。友の会の皆さんがやるとかんたんそうに、あっという間に生地が正方形に伸びていき、その技にこども達から歓声が上がっていました。午後からは、うすと杵でもちつき！当館常設展示室で、皆で交代しながら2うすをつき、その後もちを分けて、つきたてを食べました。



職人の技！



手にくっつきよー

26日

ふぁみりーでいみゅーじあむで、もちつきをしました。「これがもちになるんだよ」と、蒸しあがったばかりのもち米を食べてもらい、いよいようすと杵を使ってもちつきスタートです。こども達は歴史館友の会の皆さんと、ぺったん！お母さんと一緒に、ぺったん！と重い杵を持って一生懸命ついてくれました。その後は、つきたてのもちであんころもちときな粉もちを作りました。コシのあるつきたてのもちは弾力があって手にくっついったり、あんこがもちからはみ出ちゃった！なんてハプニングもありましたが、試食しながら絵本の読み聞かせを聞き、一足早いお正月気分を味わいました。



お箸でそーっと...



せーのっ！！



おいしいよ

編集後記 ~tawagoto~

明けましておめでとうございます。本年も当館をよろしく願います。

ところで、今年は雪が多いと思う！いや、多すぎだ！当館では毎年、人力で軒下の雪山を撤去する作業を行っているが、今年からようやく、除雪機なるものを駆使している。彼らのパワーは素晴らしい・・・。お陰で、私自身、ふくよかになってしまった気がするの、運動不足か？はたまた年末年始の不摂生のせいかな？謎である。(やまだひさし)

1	火
2	水 夜の博物館
3	木
4	金
5	土
6	日 収蔵展CLOSE
7	月
8	火
9	水
10	木
11	金 建国記念の日
12	土
13	日
14	月
15	火
16	水
17	木
18	金
19	土
20	日 ふぁみりーでいみゅーじあむ
21	月
22	火
23	水
24	木
25	金
26	土 ジュニア探検クラブ
27	日
28	月
29	火
30	水
31	木

2月の休館日はありません。

バードテーブル設置しました。

昨年12月から、当館玄関横のレーキ付近にバードテーブルを設置しました。最近では鳥をみかけなくなってしまいが残念...。これからの期待したいと思います。(A)



Richard ~ピチャリ~ 第37号

平成23年1月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp